

～利根運河の生態系をみんなで守るために～



外来植物アレチウリの除去活動を行いました。



【月日】2014年7月17日（木）
【場所】利根運河河川敷 市立柏高校前
（千葉県柏市）
【主催】利根運河協議会
【参加】約120名（過去最高人数）

▲抜き取った大量のアレチウリと参加者のみなさん

■アレチウリ除去の目的

利根運河は、さまざまな生き物の生息・生育場所となっています。しかし近年、アレチウリ（特定外来生物※）などの外来植物が増えており、これらが蔓延すると、かけがえのない利根運河の生態系をおびやかす恐れがあります。そのため、利根運河協議会では、平成22年からアレチウリの除去活動を行っています。場所は、利根運河で最もアレチウリの繁茂がみられた柏市の市立柏高校前の河川敷としました。

※特定外来生物とは、生態系等に悪影響があるとして、法律（外来生物法）で飼育や栽培、運搬などが禁止されている外来種です。



▲アレチウリ除去を実施した河川敷

■アレチウリの特徴・在来植物への影響



【特徴】アレチウリは、北アメリカ原産のウリ科の一年生草本です。茎はつる状で長く伸び、10mを越えることもあります。茎や葉には細かい毛のようなトゲがあり、果実にも特に鋭いトゲがあります。

【在来植物への影響】つるを伸ばして他の植物を覆うように繁茂するため、他の植物に届く光を遮って生長を妨げるなど、在来植物に悪影響を及ぼすことがあります。



▲河川敷に繁茂するアレチウリ

■たいへん多くの参加者が集まりました

今回の取り組みには、東京理科大学や市立柏高校から多くの学生に参加いただきました。また、一般公募で集まってくださった方々、主催である利根運河協議会の関係者が加わり、去年の2倍以上の総勢およそ120名が除去活動に汗を流しました。



▲集まった参加者のみなさん

■アレチウリの除去（抜き取り）と環境学習（利根運河の生き物解説）

アレチウリの除去は、手作業による抜き取りで行いました。地道で大変な作業でしたが、約1時間の作業で、山のような量のアレチウリが抜き取られ、アレチウリはほとんどみられなくなりました。また、休憩時間には利根運河の自然に詳しい田中利勝さん（利根運河の生態系を守る会）から利根運河で捕まえた魚など、生き物の解説をしていただきました。

今回の活動には地元ケーブルテレビの取材があり、利根運河の生態系を守る活動として取り上げられました。



▲除去についてのレクチャー



▲除去活動のようす



▲田中利勝さんによる生き物解説と、地元ケーブルテレビの取材のようす

■除去前後の景観

下の写真はアレチウリ除去の前と後の景観写真です。アレチウリは河川敷の草地に覆い被さって繁茂していましたが（写真の赤点線の範囲）、除去活動後にはほとんどみられなくなりました。



本年度は、秋ごろにも国土交通省によるアレチウリ除去が予定されています。このような対策の継続により、利根運河の環境を、より自然豊かなものにしていくことを目指します。

■参加者からの感想・意見

参加者へのアンケート結果では、今回の活動（外来植物の除去、利根運河の生き物紹介）について「楽しい」または「とても楽しい」という回答が多く、利根運河の環境保全活動については「今後も参加したい」という回答が多くみられました。その他、自由回答では、「またやりたいです」、「良い経験になりました」、「楽しかった」、「大変な作業でした」、「もっと大々的に宣伝してアピールしましょう」等の感想・意見がありました。

■利根運河協議会について

利根運河協議会の活動等について詳しく知りたい方は、下記の利根運河エコパークホームページをご覧ください。<<http://www.ktr.ml.it.go.jp/edogawa/edogawa00183.html>>